

慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	執筆者紹介；第六十五巻第七号目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1992
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.65, No.8 (1992. 8)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19920828-0152

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

執筆者紹介（掲載順）

並木和夫 法学部助教授

小山剛 愛知県立女子短期大学専任講師

J・ラング ケルン大学教授

木村弘之亮 法学部教授

西山由美 法学部研究科後期博士課程

倉沢康一郎 法学部教授

三上威彦 横浜市立大学助教授

奥島孝康 早稲田大学法学部長・教授

第六十五巻 第七号 目次

論 説

最適国家の理論

スーパリーベラリズムの可能性と限界

―アンガー政治学における「神話破壊という神話」―

田中宏
有賀誠

研究ノート

ドイツにおける建築家の証明責任

―ドイツ民法六三五条における「客観的義務違反」と「過失」の証明問題を中心として―

日向野弘毅

資 料

スウェーデン犯罪防止委員会報告書概観

(一九九〇年)

坂田仁

判例研究

融通手形の振出人に対する転得者の手形金請求が権利の濫用にあつたとされた事例

商法研究会

〔最高裁民事訴訟研究 二九九〕

民事訴訟法研究会

紹介と批評

阪埜 光男 著

『株式会社法の論理』

酒巻俊雄

特別記事

長谷川貞之君・市川太一君学位請求論文審査報告